

愛知製鋼陸上競技部 山西利和選手が アスレティックス・アワード2025 優秀選手賞を受賞

愛知製鋼陸上競技部（監督：渡邊聰）所属の山西利和選手が、11月29日に行われた日本陸上競技連盟 アスレティックス・アワード2025において、自身3度目となる優秀選手賞を受賞しました。

同アワードはその年に活躍した競技者や陸上を通じて社会に貢献した人・団体を称えるもので、優秀選手賞は、その年において優秀な成績を収めた競技者に贈られます。

山西選手は、2月16日に行われた第108回日本陸上競技選手権大会・20km競歩にて1時間16分10秒の世界記録を樹立し優勝したことが高く評価され、受賞が決定しました。

愛知製鋼陸上競技部では、今後も更なるチーム力強化を推進し、世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めるとともに、よりいっそうの日本のスポーツ振興と地域貢献を果たしてまいります。

【参考】

- 山西選手のアスレティックス・アワード受賞履歴（選出理由）
2019年 優秀選手賞（ドーハ2019世界陸上男子20km競歩金メダル）
2021年 優秀選手賞（東京2020オリンピック男子20km競歩銅メダル）
2022年 アスリート・オブ・ザ・イヤー（オレゴン2022世界陸上男子20km競歩金メダル
・日本人初の大会2連覇）
2025年 優秀選手賞（第108回日本陸上競技選手権大会20km競歩優勝・世界新記録）

2. 山西利和選手プロフィール

[選手・スタッフ紹介 | 愛知製鋼陸上競技部](#)



写真提供：日本陸連/フォート・キシモト

山西利和選手